



少子高齢化が加速している我が国が抱える社会課題の一つとして、墓地・埋葬に関する課題がある。宗教や地域、民族の慣習としても語られる課題ではあるが、経済的背景による都市の過密化や時代背景による家族形態の多様化など、その要因は極めて複雑で複合的である。



本ワークショップでは、単一のプロダクトやサービスのデザイン提案という枠にとどまらず、時代背景や文化的背景にまで対象を拡大したデザインリサーチ手法の習得を目指し、「お墓参りのリデザイン」をテーマとして取り上げる。



- 調査文献のインフォグラフィクスと新サービス関係者ヒアリング
- 「宅配便」や「喫茶店」など同列に語られない幅広いサービスを取り込む極端思考によるサービスデザインの提案
- 平安時代より京都で受け継がれてきた葬送地などの歴史的背景にも配慮した現代に実装可能な「お墓参りのリデザイン」